

順天堂大学 一般選抜

生物

I

第1問

問1 A⑩ B⑫ C① D④ E② F⑤ G⑦ ア⑤ イ④ ウ② エ① オ⑦

問2 ②

問3 ⑤

問4 ②

問5 ③

問6 (1) ⑦ (2) ⑤

第2問

問1 酵素 ② プライマー ① その他 ③

問2 ア③ イ⑤ ウ②

問3 a ③ b ⑤ c ② d ③ e ⑤ f ⑦

問4 エ⑧ オ③ カ⑥ キ⑤ ク⑫ ケ⑦ コ⑨

第3問

問1

(1) a⑧ b⑤ c⑥ d⑨ e⑦ f④ g②

(2) ③④

(3) ③

(4) ③

(5) ①

問2

(1) ④

(2) ④

(3) a⑥ b④ c① d③ e②

II

問1

(ア) 分断 (イ) 局所個体群 (ウ) 孤立 (エ) 人口学的確率性 (人口学的な確率性) (オ) 出生 (カ) 生存

(キ) 個体群密度 (ク) 遺伝的浮動 (ケ) 遺伝的多様性 (コ) 絶滅の渦 (サ) 古生

(シ) ベルム (ス) 光合成 (セ) 酸素濃度 (ソ) 中生 (タ) 白亜 (チ) 恐竜

問2

(1) ギャップ 4字

(2) 陰樹林にかく乱がおこり林冠にギャップが生じると林床に光が差し込み、陽樹の幼木も育つようになるから。49字

問3 (ツ) 潜 (劣) (テ) 遺伝子 (対立遺伝子) (ト) 近親交配 (ナ) ホモ (ニ) 表現

問4 地殻には含まれず、隕石に含まれるイリジウムを高濃度に含んだ地層が発見されたから。40字

【講評】

大問はⅠとⅡの2題ではあるが、実質は大問4つの構成になっている。例年通りの出題であった。

多くの受験生が苦手とする分野からかなり細かい知識が問われている出題もみられるが、医学部受験生であれば、知識として知っておくべき内容である。試験時間も十分にあるので、合格ラインは80%近くになるだろう。

Ⅰ

第1問 電子伝達系

呼吸の電子伝達系と光合成の電子伝達系を正しく整理して覚えていれば取れたと思う。教科書にも参考等でまとめてあるので、確実に得点したい。

第2問 PCR法、遺伝子組換え

多くの問題を解いてきた受験生であれば見覚えのある図もあり、問題構成にも慣れていただろう。作業に時間がかかったかもしれないが確実にとりたい。

第3問 ヒトの眼

多くの医学部受験生であれば確実に得点してくる分野である。ここでの失点は防ぎたい。

Ⅱ

個体群、絶滅

手薄になりがちな分野であり、穴埋め問題ではかなり細かい知識が問われているが、教科書や資料集には記載の用語であるため両者を併用して学習している受験生であれば取れたと思われる。医学部合格にはこの分野の学習もきちんとしておきたい。



メルマガ登録（無料）またはLINE公式アカウント友だち登録（無料）で全教科閲覧できます！
メルマガ登録は左のQRコードから、LINE友達登録は右のQRコードから行えます。



<p>渋谷校 0120-142-760 東京都渋谷区桜丘町 6-2</p>	<p>名古屋校 0120-148-959 名古屋市中村区名駅 2-41-5 CK20 名駅前ビル 2F</p>	<p>大阪校 0120-142-767 大阪府吹田市広芝町 4-3 4 江坂第1ビル 3F</p>
<p>個別専門館 麹町校 TEL：050-1809-4751 東京都千代田区二番町 8-20</p>	<p>ビッグバン京都校 TEL：075-746-4985 京都市下京区下諏訪町 360</p>	<p>医特塾 阿佐谷本校 TEL：03-6279-9927 東京都杉並区阿佐谷南 3-37-2 第二大同ビル 2F</p>